



# 福良ヶ丘小だより

第2号

白杵市立福良ヶ丘小学校

令和8年4月20日

丘っ子スローガン「つくりあい」（創りあい）

発行者 木下 裕章

## 令和8年(2026年)度の学校経営

### <学校教育目標>

豊かな心と学ぶ力を身につけた心身ともにたくましい「丘っ子」の育成

### <めざす子ども像>

「おもいやり かしこく つよい 丘っ子」の育成

### <重点目標>

- ・自分も友だちも大切にするため考え、行動しようとする子どもの育成
- ・対話活動を通して、主体的に理解しあう子どもの育成
- ・自主的に(楽しみ、つながり合いながら)体を鍛えることができる子どもの育成

### <スローガン>

「つくりあい」（創りあい） 「I(自分)」と「相手」をつなぎ、「あい」にあふれる福良ヶ丘小学校

今年度は、スローガンを「つくりあい」（創りあい）とし、『自分と相手がつながり、「あい」にあふれる福良ヶ丘小学校』をめざし、さらに発展させていきたいと考えています。

具体的には、①授業や集会などの教育活動で取り組んできた「創輪タイム」（対話活動）をさらに充実させていきます。②児童会（委員会）や教室の子どもたちと一緒に考え、目標を共有し、諸活動に取り組んでいきます。（子どもとともに創る）③丘っ子自学タイムのぼっち（基礎基本）とわくわく（探究）の学習内容をさらに深めていきます。（教育課程柔軟化サキドリ研究をすすめる）

保護者・地域ともつながり、「つくりあい」（創りあい）を通して、互いの関係を深めていく「あい」にあふれる活動を今年度もすすめていきたいと考えています。

## 第1回学校運営協議会



4月13日（月）に第1回学校運営協議会を開催し、今年度の福良ヶ丘小学校の学校経営方針の話をし、その取組について承認していただきました。上記に学校教育目標、めざす子ども像、重点目標、スローガンを掲載しています。また、教育課程柔軟化サキドリ研究についても説明をしました。これから今年度の取組をすすめていきます。目標達成のためには、保護者や地域の方のお力が必要です。ご支援・ご協力をお願いいたします。委員さんからの意見（一部）は以下の通りです。

○スローガン「つくりあい」は、教師が一方向的に教えるのではなく、対話を通して双方で創り上げていく方法はいいですね。子どもが発表している姿を見るのが楽しみです。

○40分授業の難しさ、大変さがありますね。最終的に子どもにとってよかったといえるような取組や子どもが変わったという姿を見せてほしい。

○40分授業では教育の質を落とさないように工夫するのは大変だと思いますが、学習内容を定着させることは可能だと考えます。